



ID: 1474

科目名	道徳Ⅱ【26年度生用】			コード			
英語表記	moralityⅡ						
担当教員名	高橋 憲夫			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	後期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
前期で学んだことを踏まえ、欧米の道徳観、倫理思想を概括する。							
到達目標							
これまで探ってきた日本、アジアに加えて、欧米の道徳・倫理観の中に己の内なるそれを照射し、確信にまで高めることが目標。							
授業計画							
第1回	道徳を学ぶ意味と意義						
第2回	欧米に学ぶ 古典古代ギリシア 古代ギリシア人の道徳観						
第3回	1. 古典文芸に見られる道徳観 ホメロスとヘーシオドース						
第4回	2. 古代哲学の倫理思想 ① イオニアの自然哲学						
第5回	② 古代民主政体とソフィストたちの相対主義						
第6回	③ ソクラテス、プラトンの理想主義						
第7回	④ アリストテレスの現実主義						
第8回	⑤ ヘレニズムの哲学と倫理観						
第9回	中世ゲルマン世界の倫理観 キリスト教						
第10回	中世普遍論争 宗教改革とルネサンス						
第11回	近世の道徳意識						
第12回	近代の哲学と倫理思想 1. カントのリゴリズム						
第13回	2. ヘーゲル哲学から現代へ ショーペンハウアー、ニーチェ、フョイアーバハ、マルクス、デイルタイ、ハイデガー						
第14回	3. イギリス経験哲学から功利主義哲学へ						
第15回	まとめと復習						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席、小テスト、期末試験、授業態度の総合評価			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
授業外学習			テキスト、教材				
復習のために、最低でも60時間を確保してほしい			指定しない				
参考書			受講生へのメッセージ				
授業中に適宜、紹介します			知識を實踐して、真のモラリストを目指してほしい				
キーワード							
モラリスト							